

<p>登録申請書</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> 北海道収入証紙の添付欄 ※消印不要 </div> <div style="margin-left: 20px;"> 北海道収入証紙 はり付け欄 （消印してはならない） </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> ※記載不要 </div>			
登録の種類	新規	※登録番号	北海道知事登録()第 号
		※登録年月日	年 月 日
<p>不動産の鑑定評価に関する法律 第22条第1項の規定による不動産鑑定業者の登録の申請をします。</p> <p style="text-align: center;">令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: auto; margin-right: auto;"> 事務所の所在地と名称及び氏名を記載すること。 </div> <p style="text-align: center;">申請者の住所：札幌市中央区北○条西○丁目○番○号</p> <p style="text-align: center;">氏名：エゾマツ不動産鑑定事務所 青空 三郎</p> <p style="font-size: 1.2em;">北海道知事様</p>			
ふりがな	えぞまつふどうさんかんていじむしょ		
名称又は商号	エゾマツ不動産鑑定事務所		
登録申請者	あおぞら さぶろう		
氏名	青空 三郎		
役員の名及び役名			
氏名	役名	氏名	役名

備考

- 1 ※印欄は、記入しないこと。
- 2 第一面の収入証紙はり付け欄に所要額の収入証紙をはり付けること。

事務所の名称		鑑定士の氏名
名称		専任の不動産鑑定士の ふりがな 氏名
(主たる事務所) エゾマツ不動産鑑定事務所	〒 060-0000 札幌市中央区北〇条西〇丁目〇番〇号	あおぞら さぶろう 青空 三郎 (登録申請者が行う)
	電話 011-231-000	登録番号
	メールアドレス 0000-00000-00.jp	[12345]
(従たる事務所) (1)	〒	
	電話	登録番号
	メールアドレス	[]
(従たる事務所) (2)	〒	
	電話	登録番号□
	メールアドレス	[]

専任の不動産鑑定士の氏名を記載
 ※登録申請者が自ら専任の不動産鑑定士となる場合は「登録申請者が行う」旨を記載すること。この場合、辞令等の添付

不動産鑑定士の登録番号を記載すること。

鑑定評価を行う従たる事務所がある場合に記載すること。

備考

不動産鑑定士である登録申請者がみずから実地に不動産の鑑定評価を行う事務所については、その旨を「専任の不動産鑑定士の氏名」欄に記入すること。

道様式_02_ (添付書類①)

別記様式第八 (第三十条関係)

添付書類 (イ) (法第 2 3 条第 2 項第 1 号)

不動産鑑定業経歴書

登録申請日を記載すること。

不動産鑑定業の沿革	創業	平成〇〇年〇〇月〇〇日								
	組織等の変更	年	月	変更の概要						
直前 5 年間の不動産鑑定業の概要										
評価目的 件数等 評価の対象	売 買		担 保		補 償		そ の 他		計	
	件 数	報 酬	件 数	報 酬	件 数	報 酬	件 数	報 酬	件 数	報 酬
	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円	件	千円
土 地										
建 物										
権 利										
土地及び建物等										
そ の 他										
計										

※不動産鑑定業登録以降の記載でよいため記載不要。

※新規登録申請の場合は空欄となる。

備 考

1. 評価の対象の「権利」欄には、土地又は建物に関する所有権以外の権利について行った不動産の鑑定評価について記載すること。
2. 評価の対象の「土地及び建物等」欄には、土地及び建物(これらに関する所有権以外の権利を含む。)について一体として行った不動産の鑑定評価について記載すること。
3. 評価の対象の「その他」欄には、土地若しくは建物又はこれらに関する所有権以外の権利の外の不動産について、他人の求めに応じ報酬を得て行った評価等の行為について記載すること。

専任の不動産鑑定士 勤務（従事）証明書

下記の者は、（不動産の鑑定評価に関する法律第35条第1項の規定による）専任の不動産鑑定士として当該所属事務所において勤務（業務に従事）する者であることを証明します。

北海道知事様

登録申請者が不動産鑑定士ではない場合及び登録申請者が自ら不動産鑑定を行わない事務所がある場合に必要。

年 月 日

※登録申請者が自ら専任の不動産鑑定士である場合は添付不要。

社名：

代表者名：

記

氏名	所属事務所	発令年月日

登録申請者の略歴書

現住所	札幌市〇〇区〇〇条〇〇丁目〇〇番〇〇号
ふりがな氏名	〇〇 〇〇 (生年月日) 昭和 〇 年 〇 月 〇 日
主な職歴	昭和 〇 年 〇 月 ◇◇不動産鑑定入社
	昭和 〇 年 〇 月 ◇◇不動産鑑定退社
	平成 〇 年 〇 月 エゾマツ不動産鑑定所設立
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月

※登録申請者と専任不動産鑑定士を兼ねる場合は、「03_兼任者略歴(登録・専任)」を使用すること。

・入社や退社年月
・役員就任や退任年月
・出向や出向解除年月
など

上記のとおり相違ありません。

本人が署名すること。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

氏名： 〇〇 〇〇

〔署名〕

(注) 主な職歴欄が不足する場合は適宜欄を追加して記載すること。

専任の不動産鑑定士の略歴書

従事する事務所名を記載すること。

事務所名 : エゾマツ不動産鑑定事務所

現住所	札幌市〇〇区〇〇条〇〇丁目〇〇番〇〇号	
ふりがな氏名	〇〇 〇〇	(生年月日) 昭和 〇 年 〇 月 〇 日
不動産鑑定士登録	第 〇〇〇〇〇 号	昭和 〇 年 〇 月 〇 日
主な職歴	昭和 〇 年 〇 月	◇◇不動産鑑定入社
	昭和 〇 年 〇 月	◇◇不動産鑑定退社
	平成 〇 年 〇 月	エゾマツ不動産鑑定所入社
	年 月	
	年 月	
	年 月	

不動産鑑定士の登録番号及び年月日を記載すること。

※登録申請者と専任不動産鑑定士を兼ねる場合は、「03_兼任者略歴（登録・専任）」を使用すること。

・入社や退社年月
・役員就任や退任年月
・出向や出向解除年月など

上記のとおり相違ありません。

本人が署名すること。

令和 〇 年 〇 月 〇 日

氏名 : 〇〇 〇〇

[署名]

(注) 主な職歴欄が不足する場合は適宜欄を追加して記載すること。

登録申請者 兼 専任の不動産鑑定士の略歴書

事務所名 : エゾマツ不動産鑑定事務所

従事する事務所名を記載すること。

現住所	札幌市〇〇区〇〇条〇〇丁目〇〇番〇〇号
ふりがな氏名	あおぞら さぶろう (生年月日) 青空 三郎 昭和〇年〇月〇日
不動産鑑定士登録	第〇〇〇〇〇号 昭和〇年〇月〇日
主な職歴	昭和〇年〇月 ◇◇不動産鑑定入社
	昭和〇年〇月 ◇◇不動産鑑定退社
	平成〇年〇月 エゾマツ不動産鑑定所設立
	年 月
	年 月
	年 月
	年 月

不動産鑑定士の登録番号及び年月日を記載すること。

・入社や退社年月
・役員就任や退任年月
・出向や出向解除年月
など

上記のとおり相違ありません。

本人が署名すること。

令和〇年〇月〇日

氏名:

青空 三郎

[署名]

(注)主な職歴欄が不足する場合は適宜欄を追加して記載すること。

誓 約 書（個人用①）

私は、不動産の鑑定評価に関する法律 第 2 5 条

第1号の「破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者」に該当しないこと、

第2号の「禁錮以上の刑に処せられ、又はこの法律の規定に違反し、若しくは鑑定評価等業務に関し罪を犯して罰金の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者」に該当しないこと、

第3号の「第16条第5号又は第6号に該当する者」に該当しないこと、

第4号の「第30条第6号又は第41条の規定により登録を消除され、その登録の消除の日から3年を経過しない者」に該当しないこと、

第5号の「第41条の規定による業務の停止の命令を受け、その停止の期間中に第29条第1項第1号に該当し、第30条第1号又は第2号の規定に基づきその登録が消除され、まだその期間が満了しない者」に該当しないこと

を誓約します。

申請年月日と同じ
とすること。

令和 ○ 年 ○ 月 ○ 日

鑑定業者の名称等を記載すること。

北 海 道 知 事 様

エゾマツ不動産鑑定事務所

署名すること。

名称・商号

申請者氏名

青空 三郎

（ 署 名 ）